

# 抗議及び保護者説明会日程調整について

福岡市長 殿

中央保育園保護者会会長

6月28日、保育園内に7月4日に保育園移転問題保護者説明会を開くと、いきなりビラが貼られました。

説明会の日程について、保護者会には、一切事前の打診は頂いていません。

私たちは共働きであり、急に仕事を休むことは困難です。

移転問題は、新聞・テレビでも大きく取り上げられ、保護者の関心と不安は高まっています。

そのような私たちの事情は一切考慮せず、また、知る努力もせずに一方的かつ早急に説明会の開催を通告してきたことは、私たち市民軽視と言わざるを得ません。

私たちは、日常、人と会って仕事をしなければいけないときは、必ず相手の都合を聞いたうえで日時を決めます。

これが、対等な市民同士の営みです。

しかし市の態度は、土、日が入るが、6日後に説明してやるから、知りたいのなら時間のやりくり付けてやって来い。

こう言われている気分です。

市は、我々市民を、憲法前文に宣言されている主権者とみなしているとは、到底思えません。

議会でも、着工直前で問題が紛糾すると言う、異常な事態になってしまったのは、保護者や保育士たちとの丁寧な対話に努めていなかったせいであり、今後は保護者たちとの丁寧な対話に努めるよう、との指摘を受けたばかりではありませんか。

今回の行為は、議会を軽視するだけではなく、我々市民を見下した行為としか思えません。

謙虚に我々の言葉に耳を傾け、誠実な対話に応じる用意があるのなら、まず今回の一方的な開催通知を撤回するとともに、我々に取った非礼な態度を謝罪することを求めます。

なお、この開催通知の件については、こども未来局長自らが保育園に赴き、起こしたことであり、我々保護者及び保育士の人権と、主権者としての尊厳にかかわることですので、局長を監督する立場の役職者から直接、監督者の立場で今後このような市民を見下した不当な行為が起きないように、どのように防止するつもりなのかという事と、市民の人権と尊厳をどのように尊重するよう、今後指導していくつもりなのかもお聞かせいただきたい。

説明会開催の日程調整は、その後とさせていただきます。

なお、最初に申しました通り、シフトの変更等を職場に申し出て、説明会参加のための調整をする必要があるため、説明会開催日は、日程発表から2週間程度の余裕を取る必要があることを申し添えます。